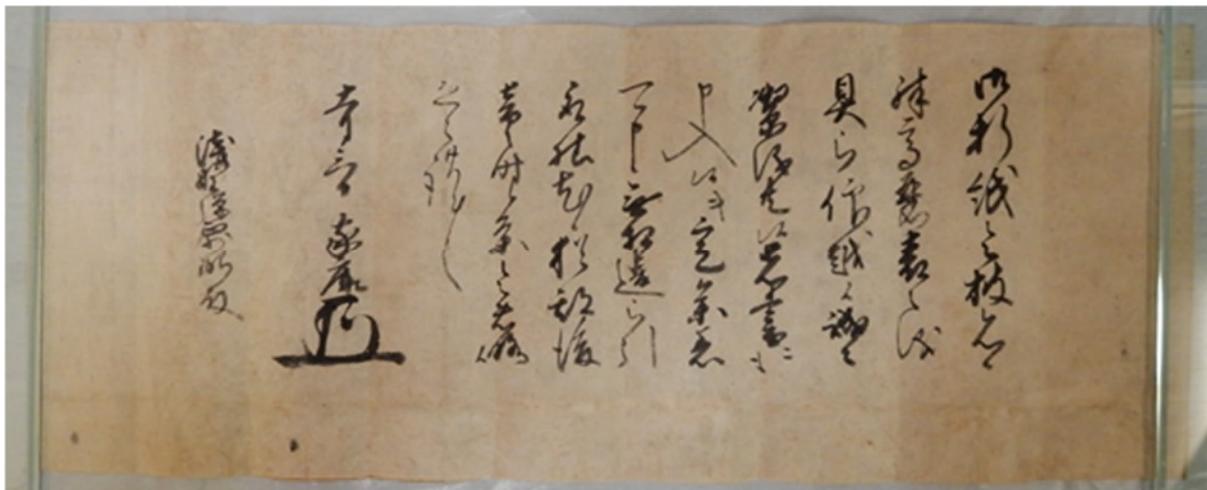


大河ドラマ館で「徳川家康書状」を特別公開します。

(公開期間：2023年1月21日～2023年2月28日)



安土桃山時代 慶長3年(1598) 個人蔵

この書状は、豊臣秀吉の朝鮮出兵に関するもので、慶長3年(1598)11月3日、秀吉の死去により朝鮮から兵を引き上げる際に出されたものです。宛先の浅野長政は、当時博多で朝鮮出兵の事務を取り仕切っており、この書状から京にいる家康に朝鮮の状況を詳しく報告し、その上で家康は、長政に対し、撤兵が問題なく完遂されるよう指示を出していたことがわかります。

写が現存し、存在自体は知られていましたが、この原本が新発見され、5文字の抜けがあったことが確認できました。

豊臣秀吉亡きあとの体制における、家康の存在感の大きさを示す貴重な資料です。

令和2年度に個人の方から家康公の生誕地である岡崎で活用してほしいとの意向で、寄託の申し出があり、博物資料収集委員会を経て、受け入れした資料です。

令和4年4月9日(土)～5月15日(日)岡崎市美術博物館のミニ展示「新発見と再発見」で展示を行いました。

令和5年1月11日(水)に放送されたNHK歴史探偵「新発見！歴史ニュース」で、静岡大学名誉教授の小和田哲男氏が選ぶ2022年のニュース第1位に選ばれたことを受け、2月末まで大河ドラマ館の地下1階で特別公開することといたしました。

【担当：社会文化部美術博物館学芸係 Tel (0564) 28-5002】

【积文】

御折紙令披見候、

殊高麗表之儀

具被仰越候、誠ニ

潔儀共候、先書ニも

申入候キ、定参着

可申候、無相違被引

取様尤候、猶期後

音之時候条、令省略候、

恐々謹言

十一月三日 家康（花押）

浅野弹正少弼殿

【現代語訳】

お手紙拝見しました。

朝鮮のことをつぶさに報告され、誠に潔いことです。

先に送った手紙にも書きましたが、

きつと到着するでしょうから、

相違なく撤退されることもつとめます。

なおこの後の手紙があるでしょうから、省略します。